

ようこそ!下郷中へ

一年生の皆さん、新しくPTAの
会員になられた皆さん。
これから大いなる活躍を期待しています。



1年1組



1年2組

下郷中 PTA 会報

令和4年度
前期

第95号

編集発行
下郷中学校
父母と教師の会
編集発行
会長 本島大輔
編集発行
広報委員会

○ PTA会長より
○ 校長より
○ 各学年より

二面 ○ 中体連コーナー 四・五面
二面 ○ 各部活動より 六・七面
三面 ○ 新しい先生方より 八面

今できること、 今しかできないこと

PTA会長

本島 大輔

保護者の皆様におかれましては、ますますのご健勝のことと、お喜び申し上げます。また、平素よりPTA活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止に努めながらの新年度スタートとなりました。コロナ禍によりいまだ先行き不透明な時世ですが、様々な制約がある中、教職員の皆さんのご尽力により、子供達の学校生活は元の姿にもどつつあります。しかしながら収束するまではPTAの活動も自粛、規模の縮小をせざるを得ない状況でもあります。残念なことに、六月十一日に予定しておりました、町PTA講演会、レク大会もコロナの影響により、中止となってしまいました。

した。子供達にとっては、数少ない活躍の場が失われ、PTA役員としてというよりも親として、残念でしかたがありません。楽しみにしていた保護者の方もいると思われます。役員会でも、開催するか否かで非常に迷いましたが、子供達の健康を第一に考え、中止とさせていただきます。

今後の活動においても、その都度状況を見て検討しながら、柔軟に対応していく必要があると考えておりますので、どうぞご理解の程、宜しくお願い致します。

中学三年間は子供達が最も多感で大人としての自立に向け心身を構築する大切な時期だと思っております。いかなる苦難にも対応できる「人間力」を備えて成長できるよう、全力でフォロー、バックアップをしていきたいと思っておりますので、今後ともご協力の程、何卒宜しくお願い致します。

地域とともに ある学校



校長

我妻 雄比古

新年度がスタートしてから一学期も残すところ約一ヶ月となりました。その間、生徒たちは、部活動を通して培った力を思う存分発揮し、中体連大会の各種目において大活躍しました。県大会出場を果たした特設陸上部員と卓球部員の更なる活躍に期待しています。

各部とも勝った試合、負けた試合と様々でしたが、生徒たちはチーム一丸となつて力の限り最後まであきらめず、よく頑張りました。一生懸命練習に励み、その結果負けてしまったとしても、胸を張って前に進

んで欲しいと思います。

また、PTA奉仕作業では、休日にもかかわらず、多くの保護者の皆様に参加していただき、普段手の付けることのできない場所まで作業してくださり助かりました。ありがとうございます。奉仕作業を通じて親子の絆を更に深めることができたのではないのでしょうか。

さて、時代はさかのぼりますが、会津藩五代藩主松平容碩の時、「教育は百年の計にして藩の興隆は人材の育成にあり」とした家老田中玄宰の進言によって、藩校日新館が作られました。その頃より、学びこそが何をおいても取り組むべき施策であり、人材育成が会津の芯と考えていたようです。

本町では、平成十七年度より児童生徒の学力向上、学習習慣・生活習慣の確立することを目的として「四つ葉のクローバープラン」が組織され、町内三小学校と本校を「希望」「情熱」「愛情」「幸福」をもたらす四

つ葉に見立て、町の教育目標である「新しい時代を創る人材の育成」に取り組んでいます。

時は流れ、東日本大震災と福島原発事故の災禍を経て、新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、そして人工知能の進化や科学技術の進歩により、仕事や生活が大きく変わろうとしています。

時代や環境が変わるうても、教育が「人材育成」であることには変わりはありません。社会のニーズに応じて活躍できる人材を育てるのが学校の使命であるように思います。学校は、「ある」ものではなく、激変する社会のニーズを先取りしながら「つくる」ものでなければならぬと考えます。家庭・学校・地域が四つ葉のクローバーを土台に連携・協力し新たな下郷中学校の伝統をつくっていききたいと思ひます。

各学年より

絆を大切に

一学年委員長

星 尚子

入学してから早三ヶ月が過ぎようとしています。新しいクラス、部活動入部、生徒会活動など、さまざまな活動を通して新生活にも慣れてきた頃でしょう。そして、部活動では初めての中学生、期末テストで自分の実力を知った事と思います。

一学年のスローガンは「絆」です。町内三校が一緒に、新たな出会い、友達関係が築かれていると思います。それぞれの生活で、人の考え方を知り、自分自身を知り、見つめ直す。個性を尊重し、理解して思いやる心が大切です。

私はよく、自分自身を強くもつこととやりたいことには積極的に取り組む

むよう伝えていきます。やらずに後悔はしてほしくないからです。やるからには目標を立て、その為の計画も必要です。思うように行かない時は悩んで、友達や先生に相談してみます。すると信頼関係が生まれます。そして目標達成の喜びや次の目標へ挑戦しようとする新たな気持ちも生み出します。仲間と共に「絆」を大切にし、自分の夢の実現をめざしてほしいです。



大人になる君へ

二学年委員長

星 美香

中学生は、大人と子供の間に立ち、子供扱いされるのは嫌、親の関わり方も難しい悩みの多い年頃だと感じています。

「ヤワな大人にならない。生きかたルールブック」という本からの引用ですが、自分の言葉に責任を持つ。



・自分の見たもの感じたことを信じる大切さを忘れないで。

・迷いや不安があっても自分で答えを出す。それが自分の人生を生きるつてこと。

子供達は中学生生活で、いろいろ経験することでしょう。その経験の中で体も心も、しっかり育てて次のステップに進んでほしいと願っています。

最後の中体連

三学年委員長

渡部 千恵

「今年の中体連は郡大会は無く、全競技会津大会からになります。」と春の総会での校長先生の言葉に驚き、そして中体連が開催されることに、ホッとしました。

この学年が入学した二年前、新型コロナウイルスが猛威を振るい始め、ドキドキの中学生活が始まってすぐ、全国的に休校になりました。先が見えないまま、オリンピックが延期になり、高校野球、各大会が中止、もちろん中体連も中止になりました。



二年前から比べると徐々に大会も行事も再開され、今年の三年生にとって、最後の中体連が全会津で開催されることは、喜ばしいことであり、参加できることにとても感謝しています。三年生の皆さん、最後の中体連は、楽しめましたか？無観客で近くで応援できなかつたけど、これまで一緒に笑ったり、一緒に泣いたり、たまには衝突したりした先生や仲間達に感謝し、この思い出を一生の宝にしてください。下中生、バンザイ!!

中体連フォトギャラリー



バスケット部



卓球部



剣道部



野球部

サッカー部



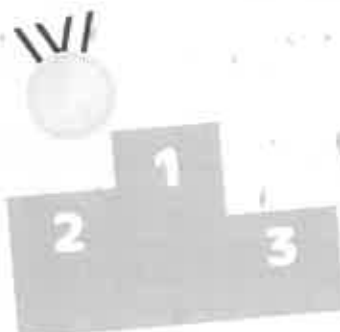
柔道部



バレー部



特設陸上部



各部活動より

特設陸上部

部長 渡部 永遠

僕たち、特設陸上部は、郡陸上大会で総合優勝を目指して、朝の練習や放課後の練習にとっても熱心に取り組んできました。毎日、朝早くから起きて、ご飯を作ってくれたり、車で学校まで送ってくれたり、僕たちのために一生懸命サポートしてくれたことにとっても感謝しています。家族の方々の支えや先生方の熱心なご指導のおかげで、あと一歩で優勝でしたが、惜しくも準優勝という結果を残すことができませんでした。これからも、「下郷中学校生徒」として、さまざまな行事や活動で結果を残せるように一生懸命取り組んでいきたいと思っています。来年は、「男女総合優勝」を獲ってきてほしいと思います。



バレーボール部

部長 松矢 夏月葵

私たちは全会津優勝を目標に放課後や土日の練習、練習試合に取り組んできました。私たちのためにご指導してくださった先生、送迎やお弁当、試合の応援などをしてくれた家族。たくさんの人に支えられて楽しく活動することが出来ました。残念ながら全会津優勝はできませんでしたが、悔いの残らないように全力でプレーができました。下郷中バレー部でバレーボールができたこと、本当に良かったと思います。下郷中バレー部はどの部活よりも元気がいいと思います。その元気でこれからも頑張つてほしいと思います。今まで一緒にバレーをしてくれたみんな、指導してくれた先生、応援してくれた家族、ありがとうございます。



バスケットボール部

部長 星 結太

バスケット部を支えてくださった家族の皆さん、先生方、今までありがとうございます。三年生全員で四人という人数ですが、最後まで頑張ることができました。顧問の園田先生、丁寧に教えてくださりありがとうございました。残念ながら勝つことはできませんでしたが、全力で取り組むことができたので良かったです。来年の中学生では、一、二年生で協力し、悔いが残らないように練習して、田島中学校に勝つてほしいと思います。



吹奏楽部

部長 阿部 大知

いつも私たち吹奏楽部を支えてくださっている家族の皆様、先生方、本当にありがとうございます。私たちがコロナ禍の中で日々の活動に集中して取り組むことができるのは、家族の皆様の休日の送り迎えやお弁当の準備など、様々な面から支えてくださるのおかげです。この感謝の気持ちを伝えられるよう、一生懸命練習し、心を込めて、悔いのない演奏が出来るように頑張りたいと思いますので、これからもよろしくお願いします。





サッカー部

部長 大竹 稜

これまでご指導してくださった先生方、ありがとうございます。この三年間サッカーを通して礼儀を学ぶことが出来ました。

サッカー部は、三年生六人、二年生五人、一年生三人の合計十四人という少ない人数で練習・試合に挑んできました。

コロナ禍の中、たくさんさんの試合があり中体連が行われたことに感謝しかありません。最後の中体連は一勝二敗で予選敗退という結果でした。しかし、チーム一丸となり一生懸命プレーすることができてよかったです。

三年生は中体連で引退ではなく、まだ試合が残っています。チーム一丸となり悔いの残らないよう最後まであきらめずプレーしたいです。



卓球部

部長 板橋 祐奈

卓球部は、全会津中体連での優勝を目指して頑張ってきましたが、結果は準優勝でした。悔しい結果となりました。でも、ここまで強くなれたのも朝早くからご飯を作ってくれたり、大会の時に送り迎えをしてくれた家族のサポートがあったおかげです。本当に感謝しています。顧問の古川先生今までご指導してくださってありがとうございます。そして、団体戦では、県大会でベスト8を目指して、一ヶ月間頑張りたいと思います。一、二年生は、三年生が抜けた後も一人一人の個性を生かして頑張ってください。最後に、卓球を通してお世話になった先生方、先輩、後輩、家族、今まで支えてくださって、本当にありがとうございます。



剣道部

部長 露崎 樹

僕は、この三年間部活動を通して大きく成長することができました。剣道部は、四人という少ない人数で活動してきました。ここまで活動できたのも、支えてくれた先生や家族のおかげです。本当にありがとうございます。中体連では、惜しくも県大会出場は逃してしまいましたが、一人一人が全力を出して、悔いのない中体連にできたいと思います。そして、新入部員の一年生がいなければ、団体戦には出場できなかったもので、とても感謝しています。来年からは、僕たちはいなくなってしまうますが、真面目に取り組めば、二年後には素晴らしい剣道ができると思うので、頑張ってください。これまでも、本当に充実した部活動ができました。支えていただいた皆様、ありがとうございます。



野球部

部長 渡部 大和

僕たち野球部は、三年生十一人、二年生六人、一年生八人、計二十五人で福島県一の礼儀マナー、人間力、攻撃野球、チームワークを目標に日々練習を積み重ねてきました。六月十四日と十五日に行われた中体連では、準決勝までいきりましたが負けてしまいましたという惜しい結果になりました。そのあとに行われたジャイアンツ杯では、チーム一丸となって勝つことができました。県大会に出場することができました。ここまでできたのも、僕たちを支えてくださった方々のおかげだと思います。これからの大会も感謝を忘れずチーム一丸となつてがんばります。

新しく赴任された先生方から

①趣味・特技

②中学校時代の思い出



※八木沢 宏美

① スポーツをする・観る

② 伊南中(現、南会津中)

という二百人位の学校で、当時、文部省の体力づくり指定校として、裸体操や組体操に汗を流していた。野球部でありながら、特設の陸上・水泳・合唱・駅伝・スキーと常に何かに熱中しており、多忙だったが多くの人との出会いと思いができたこと。



※小原 裕

① 読書、ピアノを弾くこと。

② 部活動。早朝から練習し、暗くてボールが見



※山口 晃子

① 読書。ジャンルにこだわらず、いろいろ読みたいなと思います。

② 中学二年生の時に、二週間イギリスでホームステイする機会を頂けたことが思い出です。

英語をもっと自由に使うて会話を楽しんだり、外国の文化を学んでみたいな、と強く思うきっかけになりました。



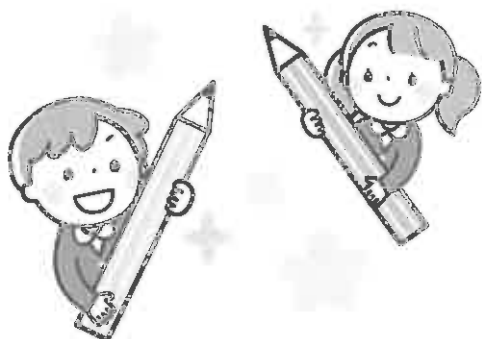
※室井 温子

① 趣味はおいしいものを食べに行くこととショッピング、特技は年を取ったら少なくとも強いです。



※横川 杏花

② 日常生活の中での思い出は、給食を友達と楽しく食べていた時間です。行事では、駅伝大会でたすきを最後までつなげたことです。



編集後記

コロナ禍の影響もあり、前期の発刊が令和元年度以来となりました。令和四年度のPTA会報はいかがでしたでしょうか。

一学期もまもなく終えようとする中、中体連をはじめとする各種大会で活躍する子どもたちの姿を見ることができ、大変嬉しく思います。

今回の会報は校長先生をはじめPTAの役員の皆様、また新しく赴任された先生方より自己紹介等をお伺いし掲載させていただきました。発刊にあたりまして、お忙しい中ご協力を頂きありがとうございます。広報委員会一同厚く御礼申し上げます。

